



教育通信

こころのわ

●学校・家庭・地域社会の[心]を結ぶ●

VOL. 27



© 岡山県「ももっち」



変わる! 品 特集 岡山の教育



昭和41年頃の小学校給食

昭和40年代に県内の小中学校の給食普及率がほぼ100%となりました。



昭和47年頃のOHP (オーバーヘッド・プロジェクター)を使った授業

当時、多くの小学校に普及しており、視聴覚機器として活躍していました。

平成13年の中学生による職場体験

平成13年から中学2年生が事業所で3日から5日程度の職場体験を行う「チャレンジ・ワーク14」が始まりました。



1966

1972

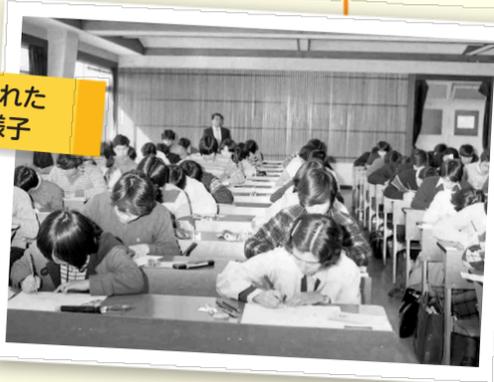
1979

1986

2001

昭和54年に実施された大学入学試験の様子

昭和54年の1月から、大学入試に大学共通第一次学力試験が導入されました。平成2年1月からは大学入試センター試験となりました。



昭和61年頃の高等学校でのコンピュータを使った授業

情報化に対応するために、コンピュータを使った授業が導入され始めました。



岡山県教育委員会教育長

たけい ちくら
竹井 千庫

挑 戦 ～不易と流行～

近年の人工知能の発達などにより、今後の私たちの生活は大きく変化するといわれています。未来予測の中には、20年以内に今の仕事の約50%を機械が行うといったものや、多くの人々が現在は存在しない職業に就くといったものがあります。このような変化の激しい時代では、今までの価値観や方法が通用するとは限りません。

私たちは新しい時代に呼応した教育を進めていきます。今回の特集では、「変わる! 岡山の教育」と題して、英語教育の充実やプログラミング教育の導入など様々な教育改革が今後どのように行われていくかを紹介しています。一方で、私たちはいつの時代でも、教育への強い使命感と情熱を持ち、本気で子どもたちと向き合い、子どもたちの成長に寄り添っていきたくと思っています。

また、これら様々な教育改革を、実りあるものにするためには、教職員の長時間にわたる時間外業務を見直さなければなりません。今年度から、教職員の時間管理や部活動休養日の徹底など教職員の働き方改革も進めており、教職員が元気で子どもたちに向き合えるよう努めてまいります。

私たちは挑戦を続けます。未来を生きる子どもたちが実り多い人生を送っていくために。

目次

vol.27 contents

1～3面 特集「変わる! 岡山の教育」

4面 岡山の子育て大事典

5面 地方創生を担う高校生の活躍!

6面 この秋オススメ! おかやまの隠れた文化財

7面 いじめ防止ポスター・標語、わが家のすこやか日記

8面 シリーズ教育相談、発達障害について

家庭向け教育情報紙 VOL.27 平成29年10月

編集・発行 / 岡山県教育庁教育政策課
〒700-8570 岡山市北区内山下2丁目4番6号
☎(086)226-7569

この「こころのわ」は、子どもたちをすこやかに育てていくうえで必要な情報を県内の保護者の皆さんに提供します。
※「こころのわ」は県のホームページからダウンロードできます。